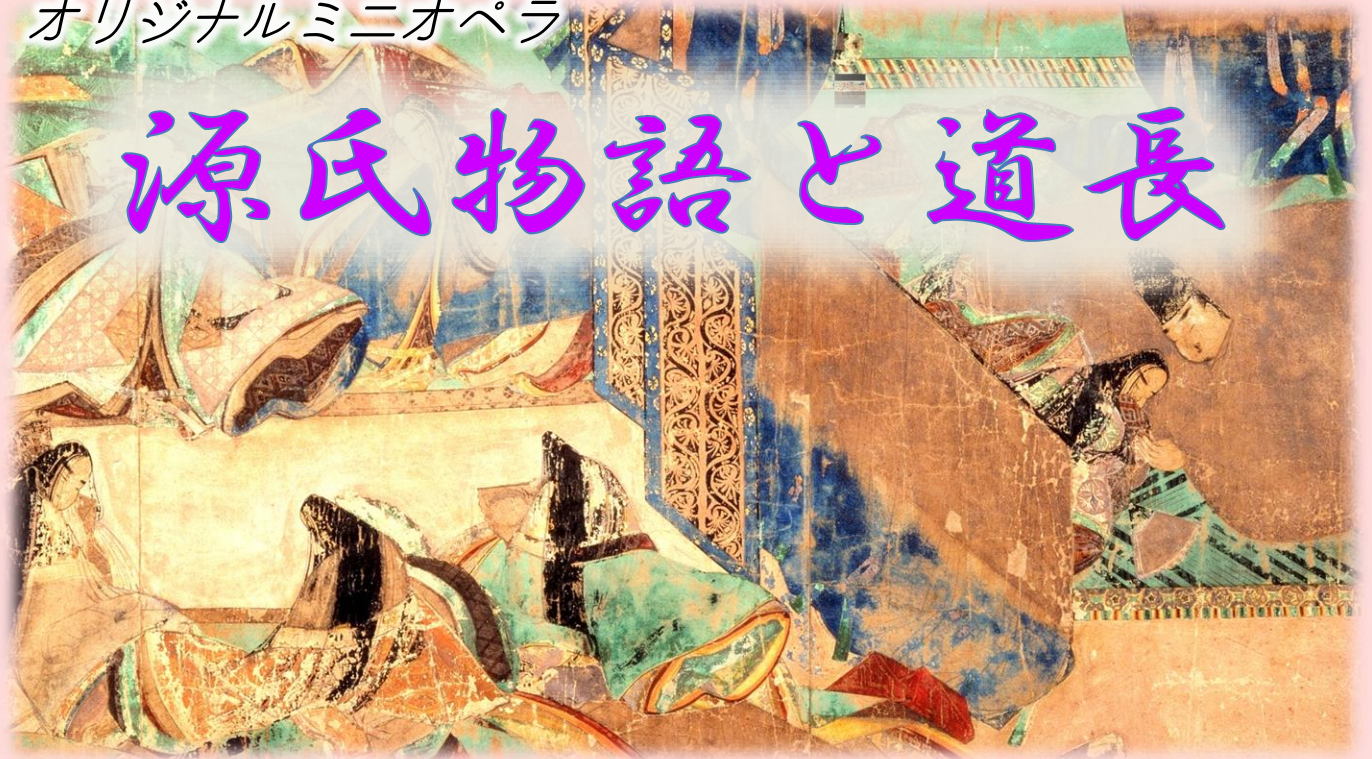


オリジナルミニオペラ

# 源氏物語と道長



藤原道長  
宮崎智永



光源氏  
間瀬礼章



六条御息所  
杉村真理子



ナレーション  
小嶋健二



ピアノ  
鈞 由美



今井七五三子



川口真理子



玉置美枝



外谷弘子



作曲編曲  
杉村好章



中村和子



水谷秀子



渡辺八重子



片山友明

2021年11月19日(金) 13:30開場 14:00開演

南文化小劇場

名古屋市南区千竈通2丁目10番地の2 ☎ 052-823-6511

入場料 1000円

※当日 連絡票(裏面)とともに受付でお支払ください。

[お願い] マスクを着用し、客席では会話をご遠慮ください。

ロビーでは密集を避けてください。

👉 ここ、読んでからオペラを見てね

## 「藤原道長」ってだ〜れ？



大化の改新（645）で蘇我氏を倒した藤原鎌足から11代目くらい、明治時代まで続いた藤原家の全盛期を築いた人。

- ① 66代一条天皇が寵愛した定子<sup>ていし</sup>を追い出し、自分の娘彰子<sup>しょうし</sup>を入内させ、正妻に！
- ② 67代三条天皇には二女を入内させ、正妻に！！
- ③ 68代後一条天皇（①の長男）に、三女を入内させ正妻に！！！！

（自分の叔母と結婚したことになります）

こうして、三代にわたり摂関政治を行い、権力を握りました。

※ 道長の長男、関白藤原頼通は（十円玉の宇治平等院鳳凰堂）を建立した。

## 「源氏物語」ってだれが書いた？

紫式部ですよ。（970～978年生まれ、1019年以後没）

一度結婚して娘を生むが、夫がすぐに亡くなり、1年後に執筆を始める（文学少女だった！）。

物語が面白くて、道長の目にとまり、娘の彰子に女房として仕えるようスカウトされる！

その頃、宮中では天皇の気を引くため、文学、和歌などを楽しめるサロンが盛んで、道長も源氏物語の続きを読むのを心待ちにしていました。（現在では、貴族社会を虚構化しつつ、人間性の真実を描き出した名作といわれています）

「枕草子」（春はあけぼの…）を書いた清少納言は、一条天皇（①）の一人目の正妻定子<sup>ていし</sup>づきの女房、紫式部は二人目の正妻彰子付きの女房としてかかわりがあり、宮中のサロンを支えました。

\*枕草子：“をかし”〔美しい、面白い、好きだわ〕の文学。

\*源氏物語：“あはれ”〔人や物に感動する〕文学。



切り取り

連絡票： 恐れ入りますが、切り取って入場料とともに受付にお出してください。

お名前

連絡先（電話番号またはご住所）

--	--

公演後にお客様、関係者の中でコロナ感染者が発生した場合にお知らせします。それ以外の目的には使用しません。なお、この連絡票は公演後一か月以内に、破棄します。